

Face to Face

[フェイストウ フェイス]
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.161
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

<http://www.shinbundo.com>

2020
5月号
May



Face to Face Talk

お寺に行こう

吉原山 妙祥寺 副住職

川村 孝裕

Koyu Kawamura

生活様式や倫理観など、日本の伝統の大きな部分を占めている仏教文化。かつてお寺は仏事に限らず人々が集う場所であり、心の拠り所としての機能を担っていた。三年後には700周年を迎える富士市吉原の妙祥寺の歴史は、まさに地域の歴史と重なる。鎌倉後期に旧東海道近くに建立され、高潮や津波で所替えを余儀なくされた吉原宿とともに三度移転、江戸時代に現在の地に落ち着いた。しかし時代が進むにつれ、人々は昔ほどお寺に足を運ばなくなった。「地域におけるお寺の機能を復活させ、人々の憩う場にしたい」。副住職の川村孝裕さんは、お寺の歴史を振り返りながら、コミュニティセンターとして機能してきたお寺の役割に注目し、宗教にとらわれずに人々が気軽ににお寺に足を運ぶきっかけを提供する。僧侶として修行や職務をこなしつつ、自身が面白そうだと思うことを追求し、楽しみながら実現していく。川村さんのその姿が、吉原という地域の結束力を刺激し、人々を惹きつける求心力にもなっている。

「お寺に行こう」 川村 孝裕

川村さんが実行委員長を務める『プラステラスフジヤマ』は、カルチャーセンターのようにお寺でさまざまな体験ができる画期的な取り組みですね。

「近年お寺でマルシェなどが開かれることもあり、お寺での催し物は珍しくはないんです。プラステラス事業は2021年の日蓮聖人降誕800年に合わせて日蓮宗の本部が企画したもので、地域の歴史を見守ってきたお寺を『地域のテラス(庭、軒先)=人と人との縁をつなぐ場』に見立てて、人材、アイデア、アクションを『プラス』し、地域の魅力を再発見(照らす)しようというものです。昨年初の取り組みで、地域の方々の協力を得て、折り紙、ヨガ、精進ラーメンづくり、死生観を語る会など、33のプログラムを富士・富士宮地域の約20のお寺で開催し、宗教という枠にとらわれずに幅広い年齢層からたくさんの方が参加してくれました。最近ではお寺に足を運ぶのは、葬式や墓参り、法事のときだけという人も多くなりましたが、歴史を振り返ると、お寺は寺子屋、駆け込み寺などと呼ばれ、地域の人が学び、相談に訪れる場でした。気軽に訪れ、人々のつながりができていく場所だったんですね。プラステラスフジヤマは今年も開催予定で準備を進めてきました

が、残念ながら新型コロナウイルスの影響で延期となっていました。いつかこの問題が収束して、皆さまが安心できる状況になれば、再び開催したいと思っています。」

妙祥寺では、毎年春の音楽イベント『吉原寺音祭』も継続的に開催されていますね。

「実は私は元バンドマンなんです。吉原寺音祭は私が富士に来た翌年から始めて、昨年まで11回開催してきました。以前は東京で普通のサラリーマン生活をしながら趣味でDJやバンド活動をしていました。家族と富士市に引っ越してきた後、東京の友人たちに富士市やお寺を見てほしいという気持ちと、地域を盛り上げたいという思いから、私が一人で企画したのが始まりです。最初は本堂でのライブだけでしたが、徐々に協力してくれる仲間ができ、『寺ッテラ市 PLUS+』と称して境内にお店が出るようになりました。少しずつですが、地域に開かれたお寺だと認められ、定着してきたように思います。吉原商店街の内藤金物店の横の道を歩行者天国にした『よしわら石蔵小路』では、多数の店と路上ライブ

を行ない、すぐ北にある保泉寺でも手づくり雑貨や飲食店のブースが並ぶようになりました。この両イベントも今年の開催は見送りとなってしまいましたが、ゆくゆくはさらに規模を広げていきたいと思っています。」

バンドマンから仏の道に入ったきっかけは？

「バンドは小中学校の同級生と10代後半に立ち上げ、私はドラムを担当していました。ドラムは我流ですが、子どものころからクラシックピアノを習っていましたし、親戚にもミュージシャンが多く、音楽が身近にある環境でした。事務所に所属して全国をツアーで回るなど、趣味とはいえ力を入れていました。転機になったのは30歳になることです。26歳で結婚し、子どもにも恵まれ、それまでやりたいことをやりたいようにやってきましたが、結婚当初から見えていた住職であり義父の、僧侶としての生き方に惹かれていたんです。妙祥寺の後継ぎをどうするかという話が出た時期でもあり、仏門への興味と義父のようになりたいという思い、それから自分がお坊さんになったら面白いかもしれないという表現者と



『プラステラスフジヤマ』(上段)

- 【左】浴衣着付け
- 【中】瞑想×動く瞑想(ヨガ)
- 【右】落語×説法「高座バトル」

『吉原寺音祭&寺ッテラ市』(下段)

- 【左】妙祥寺本堂『EGO-WRAPPIN』ライブ
- 【右】多くの来場者で賑わう参道



川村 孝裕

日蓮宗吉原山 妙祥寺 副住職
『プラステラスフジヤマ』実行委員長

1976(昭和51)年11月22日生まれ(43歳)
東京都大田区出身・富士市在住

かわむら・こうゆう / 東京で印刷会社に勤めながら、結婚後もDJやアマチュアバンドの活動で全国を巡る。住職の義父の姿に惹かれ2007年に出家し、富士市へ。身延山大学で仏教を学び、現在副住職として日々修行に励みながら、地元の吉原、そして富士地域を盛り上げようと奔走している。自身のバンド『mule train(ミュールトレイン)』は現在活動を休止中。

お寺は地域のコミュニティセンター



しての野心みたいなものもあったように思います。でも、そんなに簡単に僧侶になれるわけもなく、義父にも無理だと断られ続けていました。当時の私はモヒカンやドレッドという奇抜なヘアスタイルでしたし、見た目も僧侶向きではなかったんでしょうね(笑)。ようやく出家を認めてもらい、富士へ引っ越してきて、大学で仏教を勉強しました。今は副住職として、師匠であり住職の義父の下で日々修行をしています。実家がお寺の子ではない在家出身の私は、ゼロからというよりマイナスからのスタートで、所作や作法など知らないことばかりでした。私の出家に両親は驚きましたが、同時にとても喜びました。落ち着きのない生活で心配をかけていたので、親戚を挙げてお祝いしてもらったんですよ(笑)。宗派は違いますが、祖父の法事の導師を務めさせてもらうなど、認めてもらえたと感じています。」



川村さんの原動力となっているものは？

「仏に仕える身なので『世のため人のために奉仕したい』と言いたいところですが、自分が『やりたい』という気持ちですね(笑)。やったら面白そう、楽しそうだというワクワク感、そして自分だけではなく、周りの人も楽しめていると次につながります。法要以外で人を集めるようなイベントを企画・運営するのが得意な僧侶はそう多くはいませんが、私は仏門に入る前からイベントに携わってきましたし、要領もわかっています。協力してくれる仲間が全国にいるのも強みです。みんなが笑顔になり、地域がますます盛り上がっていったらいいですね。プラステラスはお寺を身近に感じてもらうのが目的なので、今は僧侶主体でやっていますが、地域の方々と交え、宗教や宗派の垣根も越えて、広がっていくといいなと思っています。将来的にはコミュニティセンターのように地域の人が自然と集まるようになれば、『プラステラス』という看板は必要なくなるでしょう。人々が集う場という、お寺の昔ながらの機能が復活して、その地域に合った教室やイベントが開かれ、『そういえばきっかけはプラステラスだったね』というくらい自然になっていくのが理想です。お寺は日本文化の一部でもあるので、お寺で遊んだり、庭でお弁当を食べたり、ちょっと寄って話をしたりと、

地域とお寺、人とお寺の関係も特別なものではなく、日常との接点を大事にしたいですね。時代時代に合った形で地域とお寺がつながっていくといいなと思います。」



Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text/Kazumi Kawashima
Photography/Kohei Handa



日蓮宗 吉原山 妙祥寺 住職 遠藤 文祥

富士市中央町 1-9-58 TEL:0545-52-1295

「お寺×〇〇」の体験プログラム



<https://fujiyama.plusterrace.com>

今年4～5月に開催予定だった『プラステラス フジヤマ 2020』は、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを考慮し、延期となりました。次回の開催やその詳細につきましては、公式ウェブサイトにて随時発表となります。

Event ざんまい!

富士・富士宮周辺イベントスケジュール

感染予防のため直前中止の可能性があります。
政府・自治体からの外出自粛要請等が出たら従ってください。
(編集長)

4/12以降に開催するイベント

春色リース体験教室

4/15(水)～20(月)

要申込 プリザーブドフラワーのバラを使った春色リース(直径15cm)を作ります。玄関やリビングに飾って春を楽しみましょう♪

時 | ①10:30～12:00 ②13:30～15:00

所 | Little Bridge(富士市伝法 573-2)

料 | 3,080円 各回1組

持 | 持ち帰り用袋

問 | 0545-67-2550 (Little Bridgeリトルブリッジ)

little.bridge.chichester@gmail.com

100円ポッキリ! 子ども食堂2周年イベント

4/18(土)

要申込 餅やとん汁などを味わい、楽しい歌や音楽、いろいろな遊びを楽しみながら、シニアの皆さんや子どもたち、地域の皆さんで交流しましょう。

時 | 10:00～14:00

所 | 子ども食堂「シニア&子どもカフェ“遊”」(富士市今泉1-6-6)

料 | 100円

問 | 080-6960-2356 (松本)

kei.aya.yui@ezweb.ne.jp

春の家族自然のつどい

4/19(日)

要申込 富士自然観察会の先生とともに、植物の解説やゲームを織り交ぜながら春の丸火自然公園を散策します。お昼には摘んだ野草のてんぷらも食べます。

時 | 受付 9:00～ 終了13:40 雨天決行・荒天中止

所 | 富士市立丸火青少年の家・丸火自然公園内

料 | 小学生以上800円、4歳以上600円、3歳以下100円

※4歳以上は昼食代込

対 | 富士市内在住または在学・在勤の方とその家族

持 | タオル・水筒・筆記用具・台ふき・軍手(綿製・ゴムなし)

ビニール袋・帽子・雨具

問 | 0545-35-1697(富士市立少年自然の家)

info@fuji-marubi.jp

https://www.fuji-marubi.jp

パグ犬の交流会

4/26(日)

パグ犬を飼っている方、飼っていない方もパグ犬好きの方、そして仲間に会いたいパグ犬のための、年に2回、4月と10月の交流会。お友だちを誘ってぜひ遊びに来てください。

時 | 10:00～12:00

所 | 富士市岩本山公園 芝生大広場

問 | 090-9902-3519(パグパグクラブ 鈴森)

みんなでマスノート

4/26(日)・5/1(金)

要申込 みんなで楽しくコミュニケーションしながら美文字のお稽古。鉛筆でもボールペンでも筆ペンでも、好きな筆記用具を持ってきてください。本紙 Vol.135に登場した赤澤佳子さんの「歩く書道教室 Omoi」が主催です。

時 | (4/26) 10:30～11:30

(5/1) ①17:30～18:30 ②19:00～20:00

所 | (4/26) 富士市民活動センターコミュニティ f

(5/1) タリーズコーヒー富士市中央公園店

料 | 小学生以下無料 中学生以上 500円

※タリーズは要チャージ 1,000円(ドリンク注文用)

対 | 年中～大人(小学生以下は保護者同伴)

持 | 筆記用具

問 | (4/26) 090-9029-4325(赤澤)

(5/1) 0545-65-9890(タリーズ中央公園店)

松本哲司 古希記念 活動作品展

4/29(水・祝)～5/3(日)

富士市内中学校の美術教師として、またセカンドライフ啓発や「シニア&子どもカフェ“遊”」の運営など多方面で活動してきた松本哲司さんの作品展を行います。美術教師としての作品と、演劇・合唱・平和活動の中で製作してきた絵画・ポスター・看板などを展示します。

時 | 9:00～17:00(最終日～15:00)

所 | 富士市中央図書館 市民ギャラリー

問 | 080-6960-2356(松本)

kei.aya.yui@ezweb.ne.jp

母の日ギフトに

ドライフラワーリース体験教室

4/29(水・祝)～5/4(月・祝)

要申込 母の日のギフトに手作りのプレゼントはいかがでしょう?ドライフラワーを使ってリース(直径15cm)を作ります。ブルーガンを使用。お子様も参加可能です(小学校低学年は保護者同伴)。

時 | ①10:30～12:00 ②13:30～15:00

所 | Little Bridge(富士市伝法 573-2)

料 | 2,200円 各回1組

持 | 持ち帰り用袋

問 | 0545-67-2550 (Little Bridgeリトルブリッジ)

little.bridge.chichester@gmail.com

心と体にやさしい洋服展 / とどろきちづこ展

5/1(金)～15(金)

5月の開催は、本麻やオーガニックコットン生地を自然の染料で染めた丸山染屋による洋服展と、教科書表紙や富士宮市オリジナル楽曲のCDジャケットなどを手掛けたイラストレーターとどろきちづこさんの作品展です。

時 | 10:00～17:30(会期中無休)

所 | 芸術空間あおき(富士宮市青木平243)

問 | 090-6203-6010(芸術空間あおき 屋久(やひさ))

はじめての親子キャンプ

5/4(月・祝)～5(火・祝)

要申込 親子で特別なGWを過ごしませんか?新緑のすばらしい富士山の森でキャンプ。家族ごとにテントをたてて、カレーや柏餅をつくったり、キャンプファイアーを楽しみます。キャンプ経験は問いません。

時 | 5/4 14:00～5/5 14:00 少雨決行 荒天中止

所 | 富士市立丸火青少年の家

料 | 大人(中学生以上)6,500円 小人 3,500円

※年少未満は要相談

持 | 寝袋ほか

問 | 0545-35-1697(富士市立少年自然の家)

info@fuji-marubi.jp

https://www.fuji-marubi.jp

佐藤さくら子 三味線リサイタル

5/6(水・祝)

要申込 本紙Vol.91に登場した富士市出身の三味線奏者、佐藤さくら子さんが主役を務める初リサイタルです。唄・囃子や和楽器アンサンブルを交えて、長唄から現代曲まで邦楽の魅力凝縮してお届けします。チケットは下記問い合わせ先かロゼシアター窓口にて販売。

時 | 開場13:30 開演14:00

所 | 富士市ロゼシアター 小ホール

料 | 全席自由2,800円

問 | 090-7693-9406(佐藤さくら子)

sakurakowagenki@yahoo.co.jp

パークゴルフ初心者教室

5/9(土)～6/6(土)の毎週土曜

要申込 老若男女誰でもできるスポーツです。富士山と駿河湾に囲まれた公園で和気あいあいとプレイします。道具の用意不要、アドバイザーがやさしく教えるので安心です。

時 | 9:00～11:00

所 | 鈴川海浜スポーツ公園(富士市鈴川中町地先)

料 | 200円/回

問 | 090-2921-7241(富士市パークゴルフ協会 漆畑)

k.urushibata@tscore.co.jp

まるび森の音楽会～癒しのブルースハーブ

5/10(日) (5/4 受付開始)

要申込 ブルースハーブ奏者の隅波(すわ)靖行さんを迎え、その音色と奥深い世界を楽しむ音楽会です。ティータイムもご用意してお待ちしています。

時 | 14:00～15:40 雨天決行

所 | 富士市立丸火青少年の家・丸火自然公園

料 | 1,000円 持 | タオル・水筒・動きやすい服装

問 | 0545-35-1697(富士市立少年自然の家)

info@fuji-marubi.jp

https://www.fuji-marubi.jp

こだまっこベビー

～春の香りのよもぎ蒸しパン～

5/11(月)

要申込 ヨモギを摘んで、赤ちゃんでも食べやすい蒸しパンを作ります。赤ちゃんとの暮らしは幸せと同時に、小さな命を守ろうと無意識に緊張感がたまるもの。自然の中でリラックスをしに遊びに来てください。

時 | 10:00～12:00

所 | EPOファーム&ガーデン(富士宮市栗倉2736-3)

料 | 親子1組1,000円

対 | 0～1歳半の赤ちゃんと保護者

問 | 090-8156-2926(森のようちえんこだま 渡辺)

たぬきっこ森のようちえん

～春を食べよう! 春の野遊びと野草のおやつづくり～

5/16(土)～17(日)

要申込 プロのガイドに教わりながら、春の自然で野遊び。自分の手で摘んだ野草でおやつを作ります。五感で春を感じましょう!

時 | 10:00～14:00

所 | 田貫湖ふれあい自然塾(富士宮市佐折633-14)

料 | 親子2名3,500円/追加1人1,500円

対 | 4～6歳(年少～年長)のお子さんと保護者

問 | 0544-54-5410(田貫湖ふれあい自然塾)

info@tanuki-ko.gr.jp

3003(産前散)歩の会 ー妊婦さん対象ー

5/16(土) (5/10 締切)

要申込 妊婦さんの運動不足解消と気分転換、安産祈願を兼ねたウォーキング。今回は安産・子育てで名高い富士宮市杉田子安神社を巡るコースで、助産師のメディカルチェックと寄り添いがあります。お申込は富士・富士宮地区助産師会 Facebookか下記フォームから。

時 | 10:00～12:00 雨天順延

所 | 富士宮市杉田区民センター集合(富士宮市杉田957-10)

料 | 500円(同伴者200円)

対 | 妊娠16週以降の妊婦さん

問 | 0544-22-3065(エス・アール・ハウス)

https://ssl.form-mailer.jp/fms/63d85703573923

芸術空間あおき 大人アートクラス

毎月第3木曜・第3土曜

要申込 絵画、クラフト、工作、塗り絵、原画絵画の模写など、さまざまな創作を体験します。楽しい!をモットーに、美味しい珈琲を飲みながら作り手となってアートに浸ってみませんか?

時 | 木クラス、土クラスとも 13:00～15:00

所 | 芸術空間あおき(富士宮市青木平 243)

料 | 3,500円/月(初回材料費8,500円)

問 | 090-6203-6010(芸術空間あおき 屋久(やひさ))

イベント募集中! 2020/5/13(水)～6/17(水)

- 上記期間中に、開催もしくは予約受付を開始するもの
- 富士、富士宮地域およびその近隣で開催のもの

感染予防対策に努め、また行政発表のガイドラインに従って適宜の開催可否判断を行ってください。

応募締切

4/15(水) 17時まで



応募は Face to Face 公式 WEB サイトから
<http://www.facetofacefuji.com/event>

富士市民活動センター コミュニティ f センター長に聞きました

またたく間に世界を脅かす災禍となってしまった新型コロナウイルス。感染予防・拡大防止対策として日本国内でも多くの施策がなされているが、当地域でも各種イベントの中止、あるいは施設の閉鎖といった事態が相次いでいる。人命第一というまでもないことだが、これまで一貫して地域のイベントや文化交流の後押しに取り組んできた当編集部としては、この問題が収束した後、再び地域の活気を取り戻せるよう、微力ながら尽力したい。

そこで今回は特別記事として、地域のイベントや市民活動を下支えしている施設にスポットを当てた。吉原商店街のほぼ東端に位置する『富士市民活動センターコミュニティ^{エフ}』は、富士市市民共働課の所管施設だ。2005年の開設以来、各種市民活動の拠点として機能しており、現在は指定管理者としてNPO法人『東海道・吉原宿』が運営にあっている。センター長の今屋敷正成さんに話を伺いながら、当施設の利点や地域活動の現状について探ってみた。

コミュニティ f では具体的にどのようなサービスを提供しているのでしょうか？

「大まかには、市民活動全般に関する相談対応、印刷物の作成、貸しスペース、イベントチラシや地域情報誌の配架などです。その中でも利用割合が多いのが印刷サービスですね。営利目的で商品などの金額が記載されたものを除く、市民活動に利用する印刷物であれば、チラシやポスター、冊子、横断幕まで、格安で印刷することが可能です。しかも折りと裁断以外の作業はすべて我々スタッフが代行しますので、機械やパソコンの操作が苦手な方にも安心してご利用いただけます。印刷したチラシは館内の情報コーナーに置いて告知することもできます。スタッフは常時2～3名体制で、基本的には事前連絡も不要ですので、お気軽にふらっと来ていただいても構いません。

ん。また、貸しスペースについては事前に2名以上の団体登録が必要ですが、平日は22時まで開いていることもあって、会議や習いごとなどで定期的に利用される団体が多数あります。」

この場所で生まれ育った企画やイベントもたくさんあるのでしょうか。

「そうですね。当施設の関与の有無は別として、ここ数年の流れとして個人的にいいなあと思っているのは「外向き」のイベント、つまり県外から人を呼び込めるような個性的で目的がはっきりしたイベントが、少しずつですが増えてきたことですね。「私も何かイベントを開催したい!」という漠然とした思いや企画の段階で相談に来られる方は多いのですが、どうしても既存のイベントに似たものをイメージしてしまいがちです。最初から対象を地域住民だけに限定した「内向き」のものが大半のようです。もちろん地域住民向けの取り組みも素晴らしいのですが、せっかく立ち上げたイベントを継続させて、さらに大きく育てていくためには、主催者の方にもステップアップしていただきたいと思います。各種手続きや組織づくり、資金の問題など、ハードルはいくつもありますが、具体的な課題については、相談の中で我々がサポートできることもたくさんあります。イベントでも市民活動でも共通していえることは、まずは実現したい姿を明確にすること、そして周りの



センター長
今屋敷さん

人にきちんと敬意を払うことが大切です。それができる人のもとには、いろんな能力や知識を持った仲間が自然と集まってきますし、活動も長続きするように思いますね。」

スタッフの皆さんもそれぞれに得意分野や専門知識があるそうで、市民としては頼もしいですね。

「我々の目的はシンプルに『あらゆる市民活動を全力で応援する』ということです。近所のお困りごとから法人化の手続きまで、幅広くなんでも対応します。まずは来館された方との対話を重視していて、いろいろとお話を聞く中で、スタッフの持つ知識を提供することはもちろん、提携できそうな別の団体や活動を紹介することもあります。そういう意味では『人や思いをつなぐ』ということも提供サービスの大きな柱といえますね。『市民活動センター』という名称は堅苦しく思われるかもしれませんが、『コミュニティ f』という愛称が示すように、コミュニケーション、出会い、つながり、助け合い、そんなイメージを前面に出した施設でありたいと思っています。

富士市民活動センター コミュニティ^{エフ}

富士市吉原 2-10-20 ラクロス吉原 2F
TEL : 0545-57-1221
開館時間 : 10:00~22:00 (日・祝は17:00まで)
年末年始・館内清掃日を除き無休
<https://communityfuji.wordpress.com/>

Web で PR。 チラシで PR。

デザイン、写真、イラスト、文章、キャッチコピー。じっくり取材して、効果の高いコンテンツをつくります。

Web
づくり

チラシ
づくり

パンフレット
づくり

シンプル
WEBサイト
¥19,800 (税抜)

- 画像付き商品メニュー
- SNS (1種) を連動表示
- Google Map (地図) 表示
- お問い合わせフォーム
- 以後の更新料・サーバー代不要

フェイス・トゥ・フェイス スタジオ
Tel : 0545-55-0033
HP : www.ftof-s.com
Mail : info@ftof-s.com

「シンプル WEB サイト」
デモサイト →



新聞屋さんの ポスティング **オリポス**

新聞配達
の
スタッフが
配ります

新聞を購読しない
若い世代にも
効果的に届きます

新聞オリコミと
ポスティングの
併用も可能です

中心市街地
以外のエリアにも
届きます

2020年	搬入	配布
5月	9(土)	13(水)

配布 毎月1回 第2水曜日より3日間

※通常は水・木・金での配布です。配布期間に祝日が入る場合は、通常と異なる配布期間となります。
※悪天候の場合のため、土曜日を予備日とさせていただきます。

搬入 配布開始日の3営業日前(土曜日を含む) 午後5時

星野新聞堂
広告&マーケティングチーム

0545-52-0376
(受付時間) 月~土 9:00~17:00

甫の一步

能楽師は操り人形

こまめに手を洗い、うがいをする。よく食べよく寝て、免疫力を高める。いつも気にかけて実践しなければならぬのに疎かになっていることに、とりわけ注意を払いながら日々を送っていると、ふと気がつけば春の花たちは咲いていたのです。

新型コロナウイルスの影響で、演能会や春祭りでの舞台、さらにはお弟子さんの発表会など、催しのほとんどが延期や中止を余儀なくされたため、突然の長い春休みができてしまいました。

そんな中でも、珍しく良いこともありました。子どもたち(姪っ子)と遊べたことです。月2回の富士宮でのお弟子稽古の後は、いつもはすぐに東京へ戻るのですが、今回は翌日の予定が急になりましたので、富士市の実家にそのまま泊まり、翌日夜の新幹線に乗るまでの間、3人の姪たちと過ごしました。

週末は公演、平日は稽古、その他の平日はお弟子稽古や大学勤務と、なかなか休みがとれず家族の集まりには何年も顔を出せなかったので、私にとっては貴重な機会です。こんな時期なので外出は控えることとなりますが、家に居続けるのは運動不足になりますし、お菓子を食べてばかりでちゃんとお腹が空きますので、夕飯前に姪たちとランニングをしました。中央公園より潤井川沿いのランニングコースです。小一時間ですが、久々に走ると気持ちが良いものです。

小学6年生と4年生の二人は足が速く、追いつけません。能の稽古ではすり足をしたときにぶれずに動くための、有酸素運動をする「遅筋」は鍛えられても、瞬発力を発揮する無酸素運動のための「速筋」は鍛えられないのか、走るための筋肉は衰えているようです。結局、2年生の末っ子の姪と二人で後からゆっくり追いかけてました。

その翌日は、見事に筋肉痛になりました。筋肉痛の状態ですと、それはもう本当に痛くて、演能時間が90分を超える舞台だと涙が出そうになるのですが、しばらくは舞台もないのでその点は安心です。

そんな筋肉痛の身体で、ふと自分の稽古をしようと、思うように動けません。思うように動けないとはどういう状態か。当たり前ですが、単に筋肉痛で動きがぎこちないだけではありません。

そもそも能の型(動き)に必要な能力は、身体運用の技術力です。そしてこの技術力こそが、能ならではの独特な部分だと感じます。スポーツや舞踊など、パフォーマンスや演技として身体を動かすことで観る人の心を魅了するのではなく、能は三間四方の能舞台において定められた最適な動きを、瞬間の空気から身体が感知して、動きます。いわば身体は動くのではなく動かされる、受容体となるわけです。



姪っ子たちを追いかけ潤井川沿いをランニング

しかるべき型をしかるべき話にあわせて舞うことに変わりはありませんが、動きを魅せることなく、必然として動かなくてはならない状態が、型となります。簡単に言えば、舞手は操り人形なのです。しかしそれは、糸で操られるのではなく、囃子や謡によって作り出された能空間を支配する圧力によって、操られるのです。

つまり能とは、「何をするのか」ではなく「何をするためにいるのか」を問うのです。また、その問いに答えるために稽古を積むのです。そして観る人は、それらの繊細な空気感を味わい、思いを馳せ、癒やしを得る。これが能の楽しみ方なのではないでしょうか。

さまざまな困難を乗り越えなくてはならない私たちには、だからこそ、今こそ能が必要だと、強く感じています。



宝生流能楽師 田崎 甫

1988年生まれ。6歳より叔父の能楽師・田崎隆三氏に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科を卒業後、宝生流第二十代宗家・宝生和英氏の内弟子となり、2018年に独立。国内外での公演やワークショップにも多数参加し、富士・富士宮でもサロンや能楽体験講座を開催するなど、精力的な活動を展開中。

公式ウェブサイト <https://www.noh-ippo.jp/>

第17回 臥牛サロン 5月18日(月) 18:30~

場所：臥牛敷舞台(富士宮市栗倉南町132)
参加費：座布団自由席/2,500円 椅子指定席/3,000円
高校生以下/1,000円
お問い合わせ先 0545-38-9939 (たざき)

田崎甫プロデュースによる能を楽しむ会。複数の能演目に共通する視点をテーマに、若手能楽師二人が物語の情景を解説し、シテと地謡を勤めます。

ぷろぐ ~お店からの最新情報と粋な話題をお届けする紙上のブログ~

母の日に感謝の心をフラワーギフトで



母の日の贈り物はお決まりですか? 何度ももらっても嬉しいのが、お花のギフト。お手入れ不要で長く楽しめるプリザーブドフラワーは、忙しいお母さんにぴったりです。お好きな色、ご予算でのオーダーが可能で、店頭にも多彩なデザインのお花をご用意しています。消臭効果のあるフレグランスランプも好評です。

プリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワーのお店

Little Bridge
Little Bridge (リトルブリッジ)
富士市伝法 573-2 TEL 0545-67-2550
営業時間 9:30~18:30 駐車場あり
火曜・第2第4日曜定休 (5/6(水・祝)休業)



富士市 リトルブリッジ 検索

ゴールデンウィークのご会食に



【期間限定】4/29(水・祝)~5/6(水・祝) **和牛ローストビーフ**
毎年大好評のローストビーフをランチタイムにご用意いたします
※上記期間中は1,800円のランチコースをお休みさせていただきます
※ご来店の際は事前のご予約をおすすめいたします

ランチ・・・1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー・・・ハーフコース 4,500円 シェフお任せフルコース 8,000円
※価格は税別 フルコース 6,000円 スペシャルフルコース 10,000円

cuisine française
L'Equation

レクアシオン
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30~13:30 (L.O) 17:30~21:00 (L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり



レクアシオン 検索 <https://www.lequation.jp/> ブログ 全席禁煙



ご家庭・オフィスのゴミ回収や
不用品の処理は当社にお任せください!



◎見積無料 ◎迅速対応 ◎安心確実

1年365日~数ヶ月に1回程度の回収まで
お客様のご希望に合わせて対応いたします!
まずはお気軽にお問合せください。

(有)富士清掃センター

(有)富士清掃センター
富士市津田 189-1 TEL 0545-55-0174
富士市一般廃棄物処理業 第1-17号
富士宮市一般廃棄物処理業 富士生許第34号
静岡県産業廃棄物処理業 第02201024394号



読後、物語の余韻に浸りながら、「ちょっとやってみようかな」と、生活に取り入れてみたい要素がちりばめられている、実用書のような小説だ。本紙 2019 年 1 月号に登場した、富士市出身・在住の作家・大村あつしさんの最新刊『しおんは、ボクにおせっかい』(KADOKAWA)は富士市が舞台のラブストーリーで、誰もが自分の思い描いた人生を実現させ、幸せになる方法を伝える。「自己啓発恋愛小説」という、新鮮でちょっと不思議なキャッチコピーを掲げる同作品について、大村さんに話を聞いた。

前作の『マルチナ、永遠のAI。』は恋愛小説ベースのAI解説書のようなものでしたが、今作は自己啓発の小説なのですね。

「実は『マルチナ』よりも前にでき上がっていた物語で、スマホやタブレットという新しい媒体で本がどのように読まれていくのかを試してみたいと思い、インターネット上のある小説投稿サイトで発表したんです。読者の反応がとても良く、今回の書籍化となりました。私自身、小説家として軌道に乗るまで苦労したので、自己啓発本には20代の頃からたくさん触れてきました。そんな原体験が今回のストーリーにつながっています。主人公の雄大とその幼馴染・しおんの軽妙な会話を楽しみ、しおんにおせっかいを焼かれながら思いを実現していく雄大に感情移入するうちに、本当の成功法則に読者も気づくようになっていきます。」



作家・ITライター 大村あつしさん

富士市出身で富士高卒業生。PC解説書で多くのベストセラーを出す一方、2007年には『エブリリトルシング』で小説家としてもデビュー。翻訳出版や舞台化もされヒット作に。2018年『マルチナ、永遠のAI。』では人工知能のトレンド解説と冒険サスペンスを見事に融合させる。

舞台が富士市なので、地元の人には雄大としおんのいる風景が容易に想像できるのも面白味のひとつになりますね。

「駅や商店街、港など、地元住民には馴染み深い場所がたくさん出てきます。登場するお店も名称は変えてありますが実在のものがモデルになっているので、推測しながら読み進めるのも楽しみ方の一つですね。しおんのキャラクターづくりでイメージを重ねた、元・モーニング娘。の道重さゆみさんが表紙を飾っていて話題性もあり、最近ではいろんな作品のファンがその舞台の街を訪れるという楽しみ方も一般的なもので、富士・富士宮地域にも小説を読んだ人たちが来てくれるといいなと思っています。」

しおんが雄大に伝える「幸せになるための法則」は誰でも活用できそうですね。

「願っているだけ、待っているだけでは幸運は降ってきません。いわゆる『引き寄せの法則』を否定するところから出発し、実現したいことがあるとき、思い通りに物事が進まないときにどうしたら前に進むのかを、物語というかたちで描きました。幸せというのは本人の気持ち次第です。どんな状況にあっても、悪いことと良いことの両面があります。行き詰まって動けないときには悪いことの方にしか目がいかないだけで、良いことが一つも見つからない状況というのは滅多にないはず。勉強、仕事、子育て

など、人それぞれ悩みは違いますが、実現したいことがあるときに読んで試してほしいです。子育て中の人には子どもへの接し方のヒントにもなるかもしれません。そして読み終わった後、表紙と裏表紙の写真に込められた意味まで汲みとっていただけたら嬉しいです。」

ちょっと厚めの本だが、「LINE感覚で読める」という表紙の帯どおり、二人の恋の行方が気になり、どんどん読み進められるのも魅力だ。新型コロナウイルスの影響もあり、すっきりしないままスタートした新年度。読書で心機一転、生活に弾みを与えてくれる一冊になるだろう。



しおんは、ボクにおせっかい

定価：1,300円＋税

KADOKAWA 発行
ISBN 978-4-04-604639-0

全国の書店で発売中。イオンタウン富士南2Fの未来屋書店では期間限定で特設コーナーも設置。

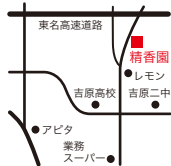
ゴールドウィークは 精香園こだわりの焼肉を!!



4/23(木)～5/6(水・祝)は休まず営業します。

くつろげるお席で当店厳選のお肉をお楽しみください。

和牛焼肉 精香園 - 今泉店 -
精香園 - 今泉店 -
富士市今泉 2386-3 TEL 0545-52-3356
営業時間 11:00～23:00
水曜定休 駐車場あり

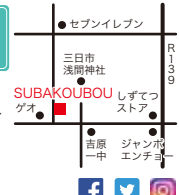


全席禁煙



工房利用でちょこっとミシン
楽しく一緒に作りましょ!

SUBAKOUBOU 巣箱工房
coruri * hinatoco * Torinosu Yoga
SUBAKOUBOU
富士市浅間本町4-11 TEL 0545-30-8174
営業時間 10:00～16:00
日・祝日定休(不定休あり) 駐車場あり
SUBAKOUBOU 検索



女将の仕事

お料理の提供などの接客全般を担う女将兼愛妻(!?)の真由美さん。彼女の仕事は、実に多岐にわたる。魚を卸した後の水洗い、盛り付けなど調理の補助はもちろん、まな板周り、床、側溝の掃除もやってくれます。

私が料理人として仕事に集中できるのも、彼女のおかげなのです。



ふぐ料理(フルコース) 10,000円(税別)
すっぽん料理 8,500円(税別)
会席料理 3,000円(税別)～
会席風ランチ 1,500円(税別)～
※コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします

佳肴季凍

佳肴季凍
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
昼 11:30～13:30 (L.O) 夜 17:30～21:30
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備



かこうぎりん 検索 http://kakoh-kirin.jp/ 全席禁煙

～テイル トウ テイル～



しっぽでつなぐ
コミュニケーション

犬種 アメリカン・
コッカー・スパニエル

ボンボンくん (男の子2歳)

富士市ミツ沢

性格は、おとこ気があり、ひょうきん

Radio-fでおなじみ

アニマルDr.ジャックこと 勝亦先生のワンポイントアドバイス

Q.お散歩などで他の犬と接する時、特定の犬種だけ苦手みたいです。どうしたら仲良くなれますか？
A.犬も人間と同じように好き嫌いがあります。簡単にはいかないと思いますが、相手との距離を大きく保ち、匂いや動きにゆっくりと慣らしてあげましょう。特定の犬との仲を良くさせたい場合は、その子の匂いのついたタオルなどをもらい慣れさせます。いきなり会わせると喧嘩になり危険です。

富士動物医療センター www.famcjp.com 富士市今泉2302-3 TEL:0545-57-0001



名前の由来

「フランス語の『bon=良い』と、男の子を表す『坊=ぼう』から、『よい男の子』という意味です」

出会いのエピソード

「ホームセンターで、ほぼ成犬になっていた9カ月のボンボンに一目惚れしました」



魅力的なパーツは？

「チョコレート色の大きな鼻と、動きが激しいしっぽ」

うちの子だけかな？

「ピーピー鳴るおもちゃの笛の部分をおさえて、音が出ないようにすると、怒ります」

うちの子が人間だったら？

「ボール遊びが大好きなので、球技のスポーツ選手かな。毎日真面目に練習しそう」



ボンボンくんへメッセージ

「毎日かかさず一緒に仕事に行ってくれてありがとう！これからたくさんお出かけしようね。ボンちゃん大好きだよ！」

読者プレゼント

A 南岳堂 栗まんじゅう



創業170年の時を伝える伝統の銘菓
10個入り 5名様
【南岳堂】富士市吉原2-3-24

B 餃子工房 まんぶく 特製餃子



味で勝負！こだわり餃子のお店
6個入り 5名様
【餃子工房まんぶく】富士市松岡1814-1

応募方法

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④〒住所 ⑤電話番号
⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言
(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材してほしい人など)



締切 4月27日(月) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイトにて匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行っていただきますので、ご了承ください。



「気軽に選べない職業」ランキングがあったら、僧侶という仕事はかなり上位に入っているのではないのでしょうか。仏門に入るといことは、世俗の人間としての夢や欲求を捨てることと同義だというのが一般的なイメージでしょう。

私たちは宗教家に対して、我々とは違う無我無欲の世界に生きることを期待し、頭を丸めた瞬間に新しい人間として生まれ変わるものだと考えます。

でも、もしかしたらお寺や仏教というものをそこまでよそよそしく考える必要はないのかもしれない。そもそも日本人の宗教観では、聖と俗は

たぶん地続きでつながっているのです。地域コミュニティとの間に壁をつくるのではなく、むしろ人々の日常生活の中に溶け込んで存在することが本来のお寺の役目なんだと、川村副住職が教えてくださいました。そしてご自身も、今のお坊さんとしてのストイックな人生の中核に、かつての血気盛んな若者だった頃に経験してこられたことがしっかりと息づいているようでした。異色の経歴のように見えることの多くは、実は本懐なのです。

Face to Face 編集長 星野 大輔



『Face to Face』
公式ウェブサイト

facetofacefuji.com

フェイス トウフェイス スタジオ
〒417-0049
静岡県富士市緑町1-28 2F
0545-55-0033
facetoface@shinbundo.com

Face to Face 入手方法

- 星野新聞堂による新聞折込 (一部地域を除く富士市)
- 富士市・富士宮市内の公共施設
- 広告掲載店その他店舗・民間施設
- 星野新聞堂本社窓口

『Face to Face』は、協賛広告の掲載店舗様ならびに、星野新聞堂から新聞を購読しているお客様に支えられて成り立っている媒体です。私たちの取り組みや紹介した人物の活動に共感いただける方は、ぜひ星野新聞堂からの新聞購読をご検討いただければ幸いです。

次号 (Vol.162) 発行日は 5/13 (水) です